

数学 B（理系数学）

- 1 関数の大小関係と関数のとりうる値の範囲を，微分法や関数の極限などを活用して調べる問題である．対数関数や無理関数についての基礎的な計算力，不等式を得るための論証力が要求されている．
- 2 整式に関する基本事項の理解を問う問題である．とくに (2)，(3) では，与えられた条件の下で整式の係数に関する不等式を得るための論証力・計算力が要求されている．
- 3 媒介変数表示された曲線に関する問題である． x 座標と y 座標を表す関数の性質から曲線の形状を正しく把握し，それを論理的に検証する能力が問われている．とくに (3) では，曲線と直線の囲む領域の面積の求め方を曲線の形状から見出すことが鍵である．
- 4 空間図形に関する問題である．立体の切り口などの形状や位置関係を把握する能力，座標空間やベクトルに関する基本事項を用いて線分の長さや切り口の面積を式で表現する能力，およびその最小値や最大値を求める計算力が要求されている．
- 5 場合の数および確率に関する問題である．(1) では条件つき確率と数列に関する基本事項の理解，(2) では組合せおよび確率に関する計算力が要求されている．